

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公表番号】特表 2007-508771(P2007-508771A)  
【公表日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)  
【年通号数】公開・登録公報 2007-013  
【出願番号】特願 2006-534866(P2006-534866)  
【国際特許分類】

**H 0 3 F      3/343      (2006.01)**

**H 0 3 F      3/19      (2006.01)**

【F I】

H 0 3 F      3/343      A

H 0 3 F      3/19

【手続補正書】  
【提出日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

バイポーラ電流信号の増幅用の電子回路であって、入力端子および出力端子において相互接続されている 1 対の相補形電流ミラーを含み、前記 1 対の相補形電流ミラーのうちの第 1 の相補形電流ミラーは、正の電流信号が加えられたときに能動状態にあり、前記 1 対の相補形電流ミラーのうちの前記第 2 の相補形電流ミラーは、負の電流信号が前記入力端子に加えられたときに能動状態にある電子回路。

【請求項 2】

前記第 1 の電流ミラーは P N P 電流ミラーであり、前記第 2 の電流ミラーは N P N 電流ミラーである、請求項 1 に記載の電子回路。

【請求項 3】

前記第 1 および第 2 の電流ミラーに結合されているバイパスコンデンサをさらに含む、請求項 1 または 2 に記載の電子回路。

【請求項 4】

前記第 1 および第 2 の電流ミラーの各々について、1 対の負帰還抵抗をさらに含む、請求項 1、2 または 3 に記載の電子回路。

【請求項 5】

フィードバックトランジスタをさらに含み、前記フィードバックトランジスタの制御端子が前記入力端子に結合されている、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の電子回路。

【請求項 6】

前記フィードバックトランジスタは N M O S タイプのトランジスタである、請求項 5 に記載の電子回路。

【請求項 7】

前記フィードバックトランジスタは N P N タイプのトランジスタである、請求項 5 に記載の電子回路。

【請求項 8】

バイポーラ電圧信号入力端子を設けるために、前記入力端子に結合されている抵抗をさらに含む、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の電子回路。

## 【請求項 9】

超音波バイポーラ電流信号を提供するための超音波受信機と、

第 1 の端子および第 2 の端子に相互接続され、前記第 1 の端子が前記超音波バイポーラ電流信号を受信するための前記超音波受信機に結合されている、1 対の相補形電流ミラーと、を含む超音波装置であって、

前記超音波バイポーラ電流信号が正の振幅の間、前記 1 対の相補形電流ミラーのうちの第 1 の電流ミラーは能動状態にあるが、前記 1 対の相補形電流ミラーのうちの第 2 の電流ミラーはオフであり、前記超音波バイポーラ電流信号が負の信号振幅の間、前記第 2 の電流ミラーは能動状態にあるが、前記第 1 の電流ミラーはオフである超音波装置。